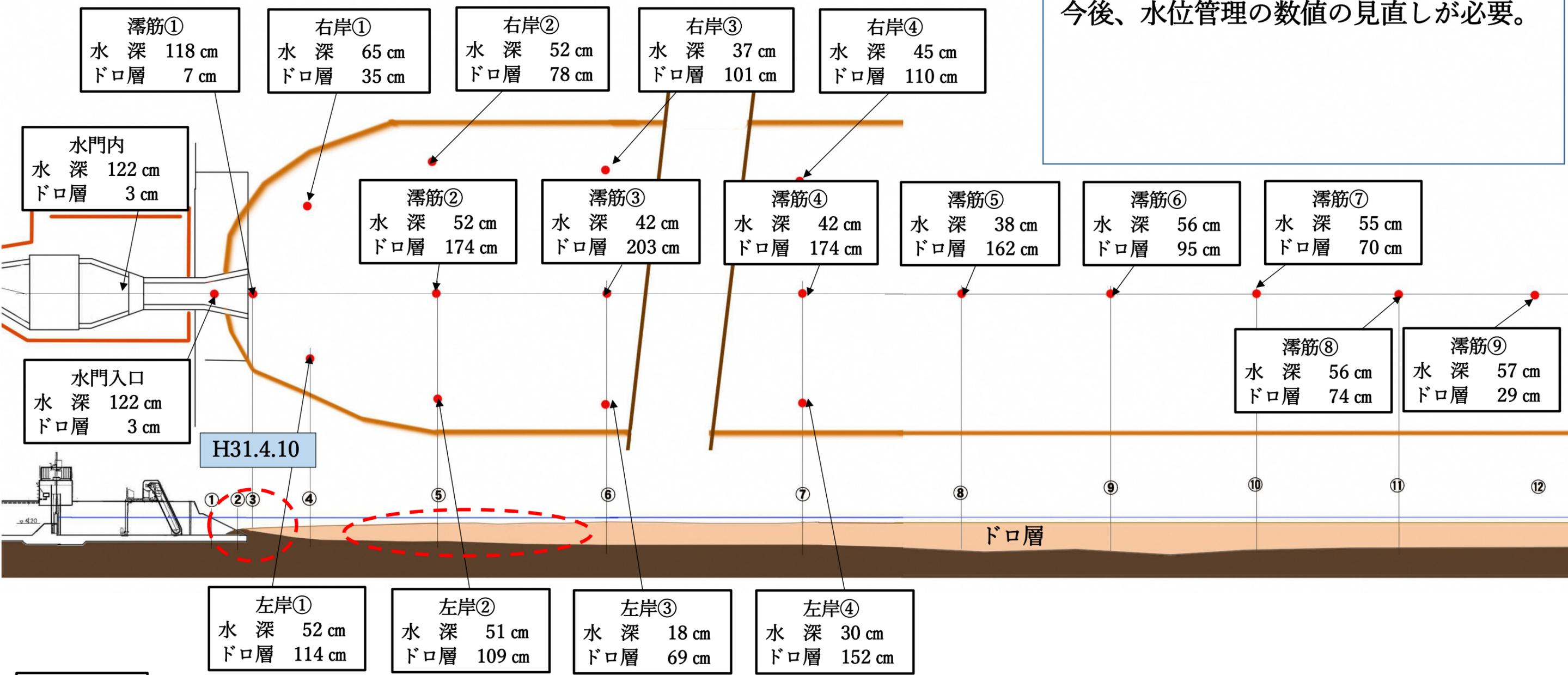


佐潟水門付近調査 R4.5.21

当日の水位標高
4.20m

メモ
今回初めて佐潟の水面標高を計測した。
結果、約 25 cm 下がっていた。
今後、水位管理の数値の見直しが必要。



調査結果

R4.5.21

3年前水門入口を塞いでいた固い土砂は無くなったが、水門から佐潟橋の水の流れが緩いため滞筋の水深は 38 cm ~ 55 cm と浅い。その滞筋の下に 1.5m ~ 2m のドロ層が堆積し、下潟のドロの流れを阻んでいる。左岸、右岸ともこれまで同様にドロ層が堆積している。現在の水門操作だけでは潟の上水が流れるのみで、ドロ層は動かない状況にある。佐潟橋内のドロ層を下流に流すことが水質改善の急務と考え、ドロ吐口操作について検討したい。

